

2022年春期：みなし単位認定科目一覧

※対象者の学年は、2022年春期時点です

資格、成績等	対象学年	科目	申請書類
下記いずれかの検定試験結果に加え、 英語圏での居住経験、職務経験、海外留学等の経験を有すること TOEIC 860以上 (IPテストも可) TOEFL IBT 100以上 TOEFL CBT 250以上 TOEFL PBT 600以上 英検 準一級以上	本科生 2年次編入生 3年次編入生	● 「English Composition」 ・ 「English Conversation I」 (2科目4単位) ● 「English Pronunciation」 ・ 「English Conversation II」 (2科目4単位) ● 「English Reading & Listening」 ・ 「English Conversation III」 (2科目4単位)	下記すべて 1. 単位認定申請書 2. 検定試験結果、合格証書の写し 3. 学修・経験に関する資料 【必須】 英語圏での居住・就業、海外留学等の経験 (a～cのいずれか) を示す書類又は内容を記した文書 (a) 英語圏での居住経験 (家族の滞在 等) (b) 英語圏での職務経験 (会社の出張 等) (c) 海外教育機関での課程履修 (留学 等) 【受験歴がある場合のみ】 TOEIC (SW) 等のスピーキング試験の試験結果
下記いずれかの検定試験結果に加え、 英語圏における3年以上の職務経験を有すること TOEIC 900以上 (IPテストも可) TOEFL IBT 105以上 TOEFL CBT 260以上 TOEFL PBT 620以上 英検 一級	2年次編入生 3年次編入生	● 「Business English Basics」 ・ 「English Conversation V」 (2科目4単位) ● 「Business English Reading」 ・ 「English Conversation VI」 (2科目4単位) ● 「Business English Speaking」 ・ 「English Conversation VII」 (2科目4単位)	下記すべて 1. 単位認定申請書 2. 検定試験結果、合格証書の写し 3. 学修・経験に関する資料 【必須】 英語圏における3年以上の職務経験 (海外赴任等) を示す書類 又は内容を記した文書 【受験歴がある場合のみ】 TOEIC (SW) 等のスピーキング試験の試験結果
下記いずれかの資格、試験結果 日商簿記検定 3級以上 全経簿記能力検定 3級以上 全商簿記実務検定 3級以上 税理士資格 簿記論合格者 公認会計士資格	本科生 2年次編入生 3年次編入生	会計・簿記入門	下記すべて 1. 単位認定申請書 2. 検定試験結果、資格取得がわかる書類の写し (合格証書、基準点以上を証明する書類の写し等)
下記いずれかの資格、試験結果 公認会計士資格 税理士試験 簿記論・財務諸表論合格者 (両方に合格) 日商簿記検定 1級 全経簿記能力検定 上級	2年次編入生 3年次編入生	財務会計	下記すべて 1. 単位認定申請書 2. 検定試験結果、資格取得がわかる書類の写し (合格証書、基準点以上を証明する書類の写し等)
下記いずれかの資格、試験結果 公認会計士資格 税理士試験 簿記論・財務諸表論合格者 (両方に合格) 日商簿記検定 1級 全経簿記能力検定 上級	2年次編入生 3年次編入生 (グローバル経営学科のみ)	管理会計	下記すべて 1. 単位認定申請書 2. 検定試験結果、資格取得がわかる書類の写し (合格証書、基準点以上を証明する書類の写し等)
下記いずれかの資格、試験結果 情報技術者試験 基本情報技術者試験合格 (FE) 情報技術者試験 ITサービスマネージャ試験合格 (SM)	2年次編入生 3年次編入生	ITサービス基礎	下記すべて 1. 単位認定申請書 2. 検定試験結果、資格取得がわかる書類の写し (合格証書、基準点以上を証明する書類の写し等)
Android™アプリケーション技術者認定試験ベーシック	2年次編入生 3年次編入生	スマートフォンプログラミング	下記すべて 1. 単位認定申請書 2. 検定試験結果、資格取得がわかる書類の写し (合格証書、基準点以上を証明する書類の写し等)
Project Management Professional (PMP) 資格	3年次編入生	プロジェクトマネジメント	下記すべて 1. 単位認定申請書 2. 検定試験結果、資格取得がわかる書類の写し (合格証書、基準点以上を証明する書類の写し等)

英語科目の注意事項

- ・検定試験結果の取得時期は問いません。
- ・経験・学修について正式な証明書等がない場合には、当該経験について具体的な内容を記した文書を作成し、提出してください。
- ・基準点に満たない場合や、その他の類似検定試験の資格や成績をもつ場合も、申請は受け付けます。
- ・基準点をクリアしている申請であっても、審査の結果、確認のためのテストを課す、または認めない場合もあります。